

昭和五十六年度

農業賞決まる

地域農業リーダー四名

加瀬 俊之
宝米一、一九九

鈴木 明
台一、六三七

農業賞の授賞式が三月十五日、午後一時三十分から公民館で行われた。

受賞された四名の方々は、経営の合理化を図り、専業農家として、また、地域農業のリーダーとして活躍されています。

(敬称略)

伊橋 正吉

尾垂口五二九

越川 正美

上原四五四



水田一七五aと畑六二aを耕作しながら豚四十頭、肥育牛十三頭を常時飼育している。なお、経営面積は少ないが多角的経営を行い、家畜のふん尿はすべて畠地還元し、単位面積当たりの収量はずば抜けており地域の模範となっています。

水田一八〇aと畑八六aを耕作し、畑にはネギ、バナナムの露地野菜を中心とした経営を行っている。なお、百頭の肉豚を常時飼育し経営の合理化に努めている。そのほか、継友会長などを歴任し、農業後継者として地域農業の振興に寄与しています。



町民親善卓球大会

三月十四日(日)、町民親善卓球大会が町体育館で行われました。

★小学生団体戦

卓球大会が町体育館で行われました。

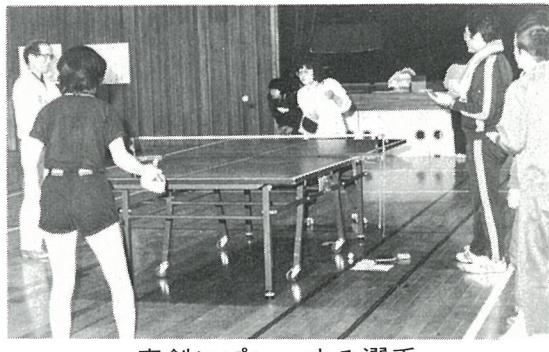
★一般団体戦

各部落、またはスポーツ少年団を代表する選手が一般・小学生の部に分れて団体戦、個人戦が行われ次の方々が入賞いたしました。

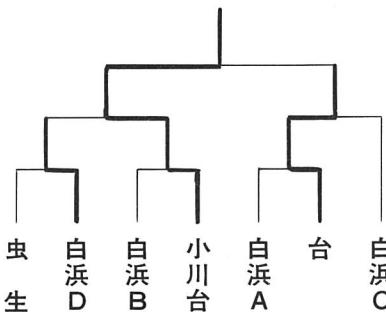
(敬称略)

男子
準優勝 塚Bチーム
優勝 川野美智子
準優勝 大木房代

女子
準優勝 上栗裕一
優勝 植名正至
準優勝 岩井



小学生団体戦



一般団体戦

